

# はまぼうふう vol.22 2007.4.6.

石狩浜海浜植物保護センター通信  
HP 上ではカラーでご覧になれます

テーマは自然と人とのつながり

## 2007年度活動スタート

1. はじめての人から、自然好きな人、知識や経験を活かしたい人まで、すべてのステップに応じた行事、活動を展開します。



自然への興味がわき始めた人、郷土の自然を知りたい人、花が好きで野に咲く花を見たい人、気軽な自然体験をしたい人など自然観察・体験初心者の方には、自然観察会（詳細は本号）、花鑑賞会（同）、こども自然教室（詳細次号）をおすすめします。



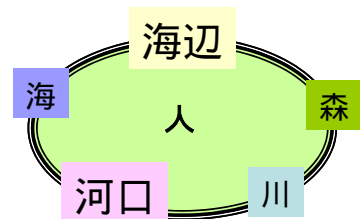
石狩浜に何度か足を運び石狩浜をもっと知りたい人、季節を通して自然を見たい人、生き物に興味がある人など自然好きな人は、自然観察会のほか、野鳥観察入門講座（詳細本号）、昆虫観察標本作り実習会（詳細次号）、石狩ふるさと自然塾（本号）に参加してみても？



石狩浜の魅力を伝えたい人、石狩浜の自然を美しく後世へ伝えていくための活動をしたい人、学びながら活動をしたい人などには、石狩ふるさと自然塾への参加のほか、ボランティア活動（詳細本号）への参加、保護センター展示室での作品展示（前号・本号）で、魅力のPRをお願いします。

2. エコトーンとしての海辺から、海-海辺-森-川のごつながりの視点を発信し、広い目で地域の環境を考えます。

イベント森と海でつながろう～海辺と森のたんけん隊～（本号 2 ページ）をとって開催。海辺と森での体験を通して、離れた地域も環境を通じてつながりあっているという広い視点を養い、豊かな海辺や森を守り育てていくための行動を意識付けします。



これまで情報が少なかった砂浜海岸の海域生態系に着目し、沿岸海域の生物相の紹介や、海辺と海域とのつながりに関する情報を発信し、海域を含めた海岸環境保全への啓発に努めます。

3. 活動をとおして、人のつながりを大切にします。ボランティア活動やイベント、講座への参加者どうしをつなぎ、つながりの輪によって活動を発展させていきます。

### センター展示室情報

#### みんなの展示コーナー

「石狩市の海岸植物」

展示期間: 4月29日～6月末 石狩浜から浜益まで、海岸植物の調査結果の報告です。（作成：石狩市の自然観察指導員）

「海浜植物の芽吹き」

展示期間: 4月29日～5月末 春の浜の植物の芽吹きを写真で紹介。小さな葉でも、名前がわかれば、親しみがわいてきますよ。

#### 学ぼうコーナー

植物はなぜ砂浜でくらすのか？パネルを追加。イヌシ、ハマハグ、オ、ハマインド、ウ、ハマナ、ハマホ、ウツ、コホ、ウミギのハ、礼に新しい生態情報を追加します。

#### 観察飼育コーナー

石狩浜沿岸や川で暮らす生き物が水槽に入る予定。写真でも紹介します。

みんなの展示コーナーは、5月末から「石狩浜の野鳥」、6月半ばから「ボタニアアーティスト安藤牧子さん海浜植物作品展」を予定しています。

5月

海浜植物の芽吹き 砂の中から出てきた葉。厚ぼったいもの、ピカピカ光沢があるのは海浜植物の特徴です。どうしてこういった特徴をもつのでしょうか？こういった特徴をもつのは、なんとという種類の植物でしょう？

樹皮がはがされた木の枝 樹はまなすの丘の木道を歩いていくと、樹皮をかじられた低木が目につきます。これはアキグミという木です。何者がこのようにしたのでしょうか？砂丘の海岸草原でくらす小さな動物です。

浜一帯に響くヒバリの声 ピーチクピーチク浜一帯に響く声はヒバリ。一直線に空へ舞い上がるのは、オスの縄張り主張です。はたして、巣はどこにあるのでしょうか？

イソスミレ 径 10～30cm ほどの株に花が一斉に咲きますので、ピーク時には紫色の株が砂丘に点々と散りばめられたようになります。

花には蜜が溜まる<sup>きよ</sup>距があり、ここに穴をあけ、受粉せずに蜜を盗む不届きな虫がいることがわかります。この虫はなんのでしょうか？観察してみてくださいね。



ハマハタザオ 越冬した葉が雪解けとともに現れます。イソスミレより 10 日ほど遅れて花のピークを迎えます。小さな花（小花）があつまって、一つの花になっています。一度に咲いている小花は 10 個程度ですが、小花は次々と入れ替わって咲くので、花全体としては一ヶ月近く咲いています。ハマハタザオはアブラナ（菜の花）の仲間です。では、小花の花びらは何枚でしょうか？数えてみましょう。



6月

わからないことは海浜植物保護センターで調べてみよう、尋ねてみよう。

コウボウムギ オスとメスがあります。オスの花は黄色っぽく、メスの花は白っぽいです。6月になると、花がおわり、オスは茶色っぽく枯れてきています。では、メスはどのようなのでしょうか？



6月以降に浜を歩けば必ず目につく、イガイガの貫禄ある姿になります。

ハマエンドウ 畑のマメの花と同じ形の紫がかった花です。別名ハママメ。赤紫は咲き始め、青紫は終わりに近いものです。花が実になる割合は 10% 以下と低いのですが、どのような虫が訪れて花粉を運んでいるのでしょうか？

浜一帯に香るハマナス・ハマナスのじゅうたん

ピーク時には浜一帯が香りに包まれます。花は一日花、朝開き、昼過ぎには色あせてきます。花の中の黄色い花粉には、ハチ、ハナアブ、甲虫類など、様々な虫が集まり、まるで虫たちの食卓です。



木道を河口方向へ歩くとすぐ左手に、一面のハマナスが広がります。丈は 10cm ほどの地を這うハマナスの群落です。では、なぜ石狩川河口のハマナスはこんなに背が低いのでしょうか？

エゾスカシユリ 径 10cm ほどの大きな花は、上からのぞくと、花びらの間に隙間があり、下が透けて見えます。これが名前の由来。橙色の大きな花は、アゲハチョウ科のチョウを呼ぶためのもの。石狩川河口には、キアゲハの食草となるセリ科の植物ハマボウフウの大群落があります。エゾスカシユリにとって、ハマボウフウ群落の存在はうれしいかぎりですね。



### 石狩浜の写真や絵作品募集

石狩浜の自然風景などを描いた写真や絵など、作品をセンターで展示しませんか？

展示スペース：180×90cm 移動パネル 1 面分から最大 6 面分 展示期間：一ヶ月間程度。作品は返却します  
募集対象：どなたでも。石狩市外在住の方でも OK。応募は随時受け付けます。当センターへお気軽に問合せ下さい。

## アースデイin石狩

海と森でつながろう

～みんなですてきな環境をつくるために～



石狩浜には石狩川や新川などから、流木や木の葉、土、砂、森からの栄養分など、様々なものが流れ着きます。また、川や海流によって、ゴミも数多く流れ着いています。石狩浜の環境は市町村や国境越えた他の地域の人間活動の影響を常に受けているのです。

さて、石狩浜には多様な生き物がいますが、その中で圧倒的に多いのはなんでしょう。私たち人間です。多くの人が海辺でのレジャーを楽しむ中、残念なのは、ゴミ捨てや過剰な車の乗り入れなど環境への負荷が、石狩浜の環境に深刻な影響を及ぼしていることです。石狩浜を訪れる人は大部分が市外からレジャー目的で来る人たちでもあり、市内だけの取り組みでは、石狩浜の環境を守ることはできません。

私たちは、日常の場から遠く離れた地域の環境については、その変化に気づかないことが多く、無意識に暮らしています。今の私たちには、環境を通じた地域のつながりや人の暮らしとのつながりを実感する機会を持つことが大切です。これまで、海のないまちでは、海浜植物や海辺の自然が直面している危機、その保全に関する情報や教育の場はほとんどありませんでした。一方、石狩市でも海とつながる森林環境の理解を深める場が限られていました。

そこで、今年は森を活動拠点とする札幌市西区のフォレストーズ・クラブと共催し、海辺での体験、森林での体験を通じて、そのつながりに気づき、みんなができることから行動を始めるためのイベントを開催します。

センターでは、このイベントを北海道内を結び開催されるアースデイ EZO の一環『アースデイ in 石狩』の企画として開催し、参加者とともにメッセージを発信し、道内、さらには世界へ向けて海辺環境への関心を喚起していきたいと考えています。

注)アースデイとは、地球のことを考え行動する日で、今や世界184の国と地域、約5,000ヶ所の世界中で同時に開催されている世界最大の地球フェスティバルです。

参照 HP : <http://www.envrinfo.jp/topic/earthdayezo/>

### 前後の取り組み

4月22日(日): 海と森でつながろう!

～海浜植物の種子ポットづくり～

時間: 10時～16時(材料なくなり次第終了)

場所: 札幌市円山動物園(アースデイ in 円山動物園)

石狩浜の自然や環境問題をPRし、海浜植物の種子ポットづくりと育てることを通じて、海辺の自然に親しむ体験型ブースを出店します。(ブース参加は無料)

4月29日～6月末: 世界へ発信しよう!

センター展示室にアースデイコーナーを設けます。(来館は無料)

## アースデイin石狩



「海辺と森のたんけん隊」参加者募集!

6月2日(土)・6月23日(土):

海辺と森林のたんけん隊が出発します! 地球を旅する水や空を舞う鳥の目になることで、また歴史をたどるタイムマシンによって石狩平野の成り立ちを知るたんけん隊です。

6月2日(土)～森編～

活動場所:

札幌市西区西野の森

時間: 10時～15時

6月23日(土)～海編～

活動場所: 石狩浜

時間: 10時～15時

掲載の時間は、どちらも現地プログラム時間です。

対象: 親子または子ども(5歳以上)居住地域は問いません。小学校3年生以下は保護者同伴。

大人だけの参加も可。

定員: 各回50名(先着順。 両日参加できる方優先)

参加費: 子ども(中学生以下)100円 大人300円

事前集合で、どちらも無料バスが出ます

(乗車のための集合時間と場所など、別途連絡)

持ち物: 野外で活動できる服装、帽子、虫除け、昼食、

飲み物、(詳細別途連絡)

申込み締め切り: 5月26日(先着順)

申込み先: 石狩浜海浜植物保護センター



イメージ(西野の森)



イメージ(石狩浜)

この活動に関わっていただけるボランティアさんも募集しています。お気軽に問合せ下さい。

## 活動支援ボランティア募集

自然情報の発信や普及啓発活動など、海浜植物保護センターの活動を支援していただくボランティアさんを募集しています。希望の活動に登録ください。案内をお送りします。都合のつく範囲でご参加ください。

### 1. 定期観察～自然情報の収集と発信～

活動日：4月～10月の第1、3、5水曜

活動内容：植物や野鳥を観察記録、デジタル撮影、展示室で季節の情報として発信

### 2. 普及啓発活動サポート

活動日：4～10月の水曜日(別途スケジュール表参照)

活動内容：企画展示の展示物制作・掲示、展示室クアコーナー材料集め、種子採集など

### 3. 行事のサポート

活動日：月1～2回の行事開催日

活動内容：受付など運営手伝い、野外活動時の安全への配慮や指導員の補助

### 4. 外来植物除去作業

活動日：4月25日(水)10時～12時

2回目は10月中旬を予定

活動内容 石狩灯台周辺の景観を守るための、ニセアカシア、ヒメギク等外来植物除去作業

参加希望する場合：氏名、連絡先、希望する活動を当センターお知らせ下さい。後日活動日程表を送ります。申し込み期限はありません、随時受け付けています。

## 石狩ふるさと自然塾～2007石狩浜編～ 受講生募集

自然情報の発信や普及啓発活動、自然案内などに取り組んでみようとする人の育成を目指したシリーズ講座です。季節を通して石狩浜を見ることで、自然の見どころや自然案内のコツを学びます。石狩浜の魅力を伝えたい人、自然の中で楽しく学び活動したい人も歓迎です。

開講スケジュール(予定)：4～10月まで全10回(毎回金曜日)。都合のつく範囲で参加下さい。7回以上の参加で修了証を差し上げます。

4/27：開講式、石狩浜自然の概要

5/11,6/1,6/15,7/6,7/20,9/21:石狩浜の自然の見所  
8/3,8/24：自然案内の体験 10/5：まとめ、修了式

会場：海浜植物保護センター集合、はまなすの丘などで野外学習します。

## 2007.4.6.

時間：10時～14時30分が基本ですが、内容によって前後することがあります。

持ち物：筆記用具、昼食、雨具、あれば双眼鏡、服装は野外活動に適したもの

費用：無料 定員：15名(先着順)

対象：大人(市外在住の方も可) 申込者には詳細連絡有

受講申込先・締切：海浜植物保護センター・4月20日(金)

初回4/27は10時～12時 会場：石狩市役所

## 2007年度行事参加者募集

### 自然観察会

5月19日(土)10時～13時30分

イソスミレやハマハタザオの咲く春のはまなすの丘を散策し、散策後には、浜の春の風味ハマボウフウを試食し、浜へ種子をまきます。試食は地元農家が栽培したものです。

集合：10時はまなすの丘グンターセタ 定員：なし

持ち物：昼食、筆記用具、お持ちの方は双眼鏡

7月14日(土)9時30分～15時頃

ハマボウフウ、ノハナショウブ、エゾカワラナデシコなど、石狩浜が花であふれる季節です。はまなすの丘湿原部やシッブ海岸など、石狩海岸の花の見所をめぐります。

集合：9時30分石狩市役所 定員：40名

持ち物：昼食、筆記用具、お持ちの方は双眼鏡

### 石狩浜花鑑賞会

6月16日(土)10時～14時頃

ホトニガアーティスト安藤牧子さんから石狩浜の花の魅力をお話いただき、実際に花を観賞しながら、自然観察の入り口へご招待します。天気が良ければ、花のスケッチ会も予定しています。

集合：10時海浜植物保護センター 定員：15名

持ち物：昼食、お持ちの方はルペ、絵筆、絵の具

### 野鳥観察入門講座

5月26日(土)10時～12時30分頃

野鳥観察の楽しさを学び、ノゴマ、ノビタキなど海岸草原の野鳥やカモメ類など水辺の鳥を観察します。講師は、石狩鳥類研究会樋口孝城さん他。

集合：10時海浜植物保護センター 定員：20名

持ち物：筆記用具、お持ちの方は双眼鏡

上記行事共通して 対象：一般(小学校4年生以下は保護者同伴)

参加費：中学生以下100円、高校生以上300円

定員のあるものは先着順、申込先//締切：当センター・2日前まで

申込み・問合せ

ご意見はこちら

石狩海浜植物保護センター 〒061-3372 石狩市弁天町48-1 tel.0133(60)6107 fax.0133(60)6146

石狩市役所生活環境部内 〒061-3291 石狩市花川北6条1丁目30-2 tel.0133(72)3240 fax.0133(75)2275

email.ihama@city.ishikari.hokkaido.jp HP:http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/kaihinsyokubutu/